

# 第19回 河川財団 名古屋研究発表会



令和7年11月27日 木

13:00～17:30【12:30 受付開始】



## 講演者

こだか たけし  
名城大学 教授 小高 猛司

名古屋大学卒業・修了。博士(工学)(名古屋大学)  
名古屋大学助手、東京大学助手、京都大学助教授を経て、名城大学助教授、  
2007年から名城大学教授。自然災害リスク軽減研究センター長を併任。  
2021年～23年地盤工学会副会長。  
研究は地盤工学全般。河川堤防に関しては、全国河川堤防での開削調査、現場透水試験、試料採取、室内三軸試験による堤防土の強度特性の評価などの河川堤防の安定性評価に関する研究に取り組む一方、小型模型堤防実験を用いて、パイピングならびに越流による堤防決壊のメカニズム解明とその対策工の提案などを行っている。  
2011年、2023年河川堤防に関する研究論文で地盤工学会論文賞を受賞。

会場 愛知県産業労働センター  
ウインクあいち 1002大会議室  
名古屋市中村区名駅4-4-38 TEL 052-571-6131

アクセス [JR/名鉄/近鉄/地下鉄] 名古屋駅より  
▶ JR名古屋駅桜通口から、ミッドランドスクエア方面へ徒歩5分  
▶ ユニモール地下街5番出口から、徒歩2分

プログラム ▶ 講演  
▶ 河川財団の研究発表  
▶ 河川基金助成事業の成果発表  
詳細は裏面をご覧ください

主催 公益財団法人河川財団 名古屋事務所



申込方法 二次元コードからWEBサイト [[https://www.kasen.or.jp/19thnagoya\\_rp.html](https://www.kasen.or.jp/19thnagoya_rp.html)]  
の申込フォームにアクセスしてください

申込期限 令和7年11月20日(木)まで

参加費 無料

定員 先着120名 ※ 定員になり次第、受付を終了いたします

問合せ先 ▶ 河川財団 名古屋事務所

TEL : 052-963-5533

Mail : [kn-contact@nagoya.kasen.or.jp](mailto:kn-contact@nagoya.kasen.or.jp)



本発表会は  
土木学会認定  
CPDプログラム  
です

13:00~17:30

## プログラム

13:00 開会・主催者挨拶 河川財団 理事長 小俣 篤

13:05 来賓挨拶 国土交通省 中部地方整備局 河川部長 高畑 栄治

### 講演

13:10 「全国の堤防開削調査を通して見えてきた河川堤防の安全性評価のポイント」  
名城大学 教授 小高 猛司

14:10 休憩 (10分)

### 研究発表

座長：河川財団 河川総合研究所 所長 天野 邦彦

14:20 「河川維持管理の技術の体系化と現場実装支援に関する河川財団の取り組み」  
河川総合研究所 主席研究員 鈴木 克尚

14:50 「堤防除草をとりまく諸条件の変化に伴う課題と対応を踏まえた堤防植生管理の検討」  
河川総合研究所 主席研究員 山本 嘉昭

15:20 休憩 (15分)

### 基金助成事業成果発表

座長：名古屋大学大学院教授 / 河川財団研究アドバイザー 戸田 祐嗣

15:35 「高度化手法の普及に向けた流量観測法の特性検討」 神戸大学 准助教 椿 涼太

16:10 「救助活動実務者に向けた水難事故要救助者の移動経路評価手法の提案」  
愛知工業大学 教授 赤堀 良介

16:45 「異なる気候・地質条件下の河川による土砂生産・輸送プロセスの比較」  
新潟大学 准教授 葉田野 希

17:20 閉会挨拶 河川財団 河川総合研究所 所長 天野 邦彦

公益財団法人河川財団は、  
創立50周年を迎えました。

1975 1981 1988 1992 2013 2025

